

夏休みが終わり、秋学期が始まります。新しいルームメイト、クラスメイトとの新しい出会いに胸がドキドキします。夏休みを振り返ってみると、様々なところに行った思い出でいっぱいです。猛暑の中よく歩きまわったなあと思います。そのおかげで一日中遊んでも疲れな体力を手に入れました。それと同時に台湾とはどんなところなのかということも知ることができました。秋学期が始まると同時に残りの日数があと 140 日もないことに焦りを感じました。留学中の日々はあっという間です。ボーっとしているといつの間にか 1 週間が過ぎ去っています。まだまだやりたいこと、やらなくてはいけないことが山ほど残っています。これから、エンジンを入れ直して、残り 4 か月頑張りたいと思います。



台湾の超こってり豚骨ラーメン。おいしかったけどお腹痛くなった

## 台湾生活

### ○語学学校

語学学校が終了しました。10万円もかけて何も中国語力が伸びなかったらどうしようと、自分自身にプレッシャーをかけ続けた三か月でした。中国語を学ぶだけでなく、様々な国・年代の人と交流できたことがとてもよい経験になりました。最終日の一週間前にあった期末試験では、あまりいい結果が出せなかったことが後悔の一つです。しかし、先生に発音や文法を直してもらったり私より中国語が話せる人たちと話すことで、夏休み期間、中国語勉強に対するモチベーションを保つことができました。5月に2か月コースを取れずにイライラしていましたが、今となっては3か月コースにしてよかったと思います。最近ようやく中国語で会話することが楽しいと感じてきたばかりで、中国語力があがったかわかりません。そのため、秋学は台湾人と話す機会を多く作り、今まで習ってきた中国語をアウトプットすることを意識していきたいと思います。



### ○TPASS

TPASS とは台湾の30日間の交通定期です。日本のように区間を決めて買うわけではなく、台北、新北、基隆、桃園のどこでも使うことができます。対象の公共交通機関はバス、MRT、YouBike、台鐵です。定期というよりは、30日間の乗り放題券ですね。

金額は1200元です。悠遊卡に入金した上で、券売機に行ってTPASSを選択すると使うことができます。

普段は1200元も公共交通機関を使わないので、必要ありませんが、今月は移動することが多くなりそうだったので購入してみました。お金のことを気にせずに、どんどん公共交通機関を利用できるので、とても便利です。

## 訪れたところ

### ○台湾の町並み

#### ・城壁

台北は清朝が建てた最後の城壁都市です。もともと台北には城壁がありました。日本統治時代に取り壊され、城壁の跡には鉄道が敷かれました。現在は、鉄道はなくなり、広い道路になっています。

#### ・5つの門

台北城には、東門・西門・小南門・南門・北門の5つの門がありました。現在は、西門以外の4つの門が現存しています。

西門→交通の要所となり邪魔だったので、撤去されました。

東門・小南門・南門→戦後国民党が台湾を支配し始めたとき福建風の曲がった屋根がかっこ悪いとして真直ぐの屋根に建て替えられました。

北門→高架道路の陰に隠れて見えなくなったことから、取り壊されることもなく、建て替えられることもなく、現存しています。

#### ・頂樓加蓋

台湾の街なかのいたるところでみられる建築様式です。もともとあった建物に更にもう一階付け加えたところのことを指します。最上階を買った人がもう一階つけられる権利をもっているそうです。もうすぐ法改正されて頂樓加蓋ができなくなるそうです。一番上だけ色が変わっていたり、小さな小屋がついていたりして、注意してみると新たな発見があります。



ここが  
頂樓加蓋



西門

### ○龍山寺

龍山寺が建つ場所は艋舺と萬華という二つの地名があります。

原住民族の言葉「バンカ」→台湾語で文字をあてて「艋舺」→日本統治時代に日本人が読める「萬華」

という風に変化してきたため、二つの地名が残ったそうです。

龍山寺には、仏教、道教など様々な神様や菩薩が祀られています。日本はどんな願いでもとりあえず、本殿に行ってお参りしますが、台湾ではお願いする目的に合わせてお参りする神様を変えます。



学問の神様

下の穴に受験票のコピーを入れて、合格祈願



龍山寺外観

きらびやかな装飾は信者からの寄付

装飾が派手=寄付が多い

いいお寺

### ○国立台湾博物館鉄道部

この鉄道博物館は、もともと日本統治時代の鉄道部、戦後は台鐵総局本部だった場所です。現在は、台湾の鉄道の歴史を展示しています。

最初に台湾に鉄道が通ったのは、清の時代です。基隆から新竹まで開通しました。その後、日本統治時代は清の時代の鉄道を修復しつつ、高雄まで開通しました。(縦貫鉄道) 台この時代、台湾を一周する「環島鉄道」の建設を試みましたが、東部の険しい山道により完成しませんでした。(完成は1991年) 最近では、どんどん支線が廃止されている傾向にあります。もともと鉄道は人を運ぶ役割よりも、鉱物や農産物などの物資を運ぶためのものだったそうです。そのため、つくりが悪かったり、利用されなくなったりしているため、支線の廃止が進んでいます。

鉄道博物館は、昔の駅の様子を再現した展示などもあり私のような鉄道に興味がない人でも楽しめるようになっていきます。

### ○日台フルーツ夏祭

日本のフルーツを台湾の人たちに知ってもらおうイベントで、日本各地からのフルーツを宣伝するブースが並べられていました。総統府の前の道路を封鎖して行われたイベントということもあって、多くの人に来ていました。台湾は南国フルーツが安く買えるにも関わらず、スーパーに行くと日本のフルーツが高級品として売られているほど、台湾では日本のフルーツが人気です。リンゴやモモなど北でしか採れない果物が特に人気のように感じます。このイベントでも、東北のブースがあり多くの人でにぎわっていました。日台のイベントということもあり、日本人の歌手がステージで歌を歌っていていい雰囲気でした。

